

人々がふれあい 活気あふれるまちをつくる

美 郷町総合計画「後期基本計画」では、将来の美郷町のために特に力を入れる施策を「まちづくり戦略プロジェクト」と位置づけています。その一つである「交流促進プロジェクト」では、豊かな大地の恵み、風光明媚な自然、笑顔あふれる人々、これら町の誇れる資源を全国に発信することで、さらに人々が集い、ふれあい、活気あふれるまちをつくることを目指しています。



交流促進
プロジェクト
友好交流の
推進

大田区・美郷町 友好交流コンサート 音楽がつなぐ街と町

町 では、友好都市である東京都大田区や茨城県つくば市・かすみがつら市、栃木県那阿川町と文化や教育など多様なジャンルでの交流を通じて地域間の交流を推進しています。

7月31日に町南体育館で行われた大田区・美郷町友好交流コンサート。東京都大田区からはKAMATA2010の4人が、美郷町からは美郷ジャズオーケストラの23人が会場を訪れた約500人の聴衆を魅了しました。

このコンサートは友好都市提携を結んでいる東京都大田区と音楽を通じて交流しようという、地元有志による実行委員会と美郷町地域間交流会の主催で開催されており、今年で二年目を迎えます。

去年に引き続き出演した美郷ジャズオーケストラの皆さんは地元の夏祭りや施設での慰問演奏など、「地域に根ざしたグループ」をテーマに活動を広げています。美郷ジャズオーケストラの演奏でコンサートがスタートすると、会場からはたくさんの拍手と歓声が上がりました。同実行委員長で美郷ジャズオーケストラ代表の扇田亮さん（荒町）はあいさつで「これからも音楽を通じてイベントを続けていくことができるよう、皆様方のご協力をお願いします」と交流イベントへの参加を呼びかけました。大田区からは大田区を中心に活動している

メンバー4人が「KAMATA2010」という一夜限りのユニットで出演し、ムード漂う演奏を披露しました。演奏の合間にメンバーの星野洋さん（ギター）が「うちでは美郷米を食べています」と語ると会場からは大きな拍手が上がりました。

コンサート最後の両バンドによるセッションが行われ、迫力のある演奏に会場は大いに盛り上がりました。

交流の『きっかけ』は子どもたち
大田区との交流は、平成元年に大田区西六郷少年少女合唱団が旧六郷町の六郷小学校を訪れ、演奏会を開いたことをきっかけに始まりました。平成17年には「友好都市提携」と「防災協定」を結び、その交流を一層深めています。地域おこしの一つとして活気あるまちをつくるためには、わたしたち一人ひとりがその交流の輪に参加する必要があります。
子どもたちがつくってくれたきっかけを大切に、人々が集い、ふれあい、活気あふれるまちをつくるために、皆さんも交流の輪に参加してみませんか。

今後の取り組み ～ふるさと会員の皆様、ぜひ会場にお越しください～

おたかい観光展
 期日 ● 10月16日(土)・17日(日)
 場所 ● 大田区産業プラザPio
 参加 ● 特産品を製造販売している町内企業、商工観光交流課など
 町内特産品の首都圏への販路拡大とPRのため、大田区で行われる商談会に参加します。



OTAふれあいフェスタ
 期日 ● 11月6日(土)・7日(日)
 場所 ● 平和島競艇場
 参加 ● 地域間交流会、交流市実行委員会、観光協会、商工会、JA、町商工観光交流課・農政課など
 来場者30万人を超えるイベント「OTAふれあいフェスタ」に参加し、特産品のPRやミス清水による町の観光アピールを行います。



大田区 友好交流
 期日 ● 9月18日(土)、19日(日)
 大田区六郷地区の青少年対策委員会や自治会組織が美郷町を訪れ、防災や消防に関する意見交換を行ったり、町の文化や自然にふれてもらうことで交流を図ります。

栃木県那阿川町との行政間交流
 行政情報や共通課題の解決方法などを情報交換することによりスキルアップを図ります。

交流促進プロジェクト
 「交流促進プロジェクト」には次の3つの項目があります。どの項目も「交流」をキーワードに活気あるまちづくりを目指しています。

【地域資源の情報発信と売り込みの推進】
 友好都市である東京都大田区での美郷米の販売や町特産品等の売り込み体制を強化し、販路拡大を図ります。

【学習交流の推進】
 東京都大田区や港区御田小学校等との子ども学習交流を推進するほか、大都市圏からの農業体験の受け入れを促進します。

【友好交流の推進】
 大田区等との友好交流を促進するとともに、新たな分野にも交流を広げることで、交流人口の拡大を図ります。